



縁

この地球上で、この場所で
こうして出会えた奇跡に感謝
こうしてかわり合うことが
できる縁を大事にしましょう

平戸市立大島中学校
令和2年度学校だよりNo.10
令和2年10月21日
文責 校長 吉尾直樹

無我夢中～22のやる気MAX～

10月18日 学習発表会

リズムダンスから始まった学習発表会。70名を超える保護者と来賓の前でさまざまな表現をするのも、約1年ぶりになります。ちょっと緊張もありましたが、それぞれ心を込めた発表を行いました。ステージでのリズムダンスでは、やる気MAXな姿を、全校合唱の「ぜんぶ」では心をついていねいな歌声を届けました。各学年の総合は劇仕立てで、時に笑いを誘いました。1年生は「地域に学ぶWe can do it!」として、地域清掃や手話体験学習、車いす体験などをもとに、地域の方々から学んだことを実践に結び付けることの大切さを、2年生は「クイズ大島Seven」として、職場体験学習で学んだことをクイズ形式で発表しました。3年生は「SCHOOL TRIP in SIMABARA」と題し、コロナ禍で県内の島原半島になった修学旅行を、歴史や自然などのさまざまな面から発表しました。また、各学年の弁論代表は、自分の身近なこと、経験したことを題材に、しっかりと述べました。音楽部「Autumn Festival2020」では箏の優雅な音色とピアノの連弾で練習の成果を表現し、全校合唱「TUTTI～音入魂～」では一人ひとりの歌声を重ねました。



展示部門では、国語科の書道作品、3年生総合の歴史探訪、2年生総合の郷土料理、社会科の調べ学習レポート、英語科の修学旅行などの英文での紹介、理科の自由研究、家庭科・技術科、美術科の作品、そして美術部の力強い作品があり、保護者や地域の方々から熱心に鑑賞されていました。

これまでの各学年、各部活動、そして全校での準備や練習では、一人で何役もの役割をしながら進め、本当に大変だったと思います。しかし、それぞれがきちんと役を果たし、そして組み上げられたこの学習発表会は、みなさんの表現力を大いに示すものでした。楽しく、豊かなひと時をありがとう。また、保護者地域、小学生の皆様、長い時間の参観ありがとうございました。そして多くの拍手をいただき、子どもたちも満足した一日となりました。



10月28日から11月2日までは、「長崎っ子の心を見つめる教育週間」として、この期間中の平日の5日間の授業を公開します。ご都合の良い時間に足をお運びください。特に10月29日(木)の9:30～10:20には、命を見つめる道徳の授業を公開します。

また、11月7日(土)10:00～12:00には生月町開発総合センターにて第8回平戸市中学生英語暗唱大会が行われ、本校からは2年生の豊岡莉子さんと阿立桃さんが代表として出場します。入場制限はありませんので、ぜひ応援にお越しください。